



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月5日

上場会社名 岩崎電気株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6924 URL <https://www.iwasaki.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 義剛  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 庄 慎司 TEL 03-5847-8611  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	10,646	11.9	△218	—	△209	—	△172	—
2019年3月期第1四半期	9,516	△5.4	△826	—	△751	—	△565	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 35百万円 (—%) 2019年3月期第1四半期 △688百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△22.33	—
2019年3月期第1四半期	△73.06	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	64,291	26,652	41.4	3,445.15
2019年3月期	67,288	26,937	40.0	3,480.86

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 26,645百万円 2019年3月期 26,921百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,000	5.5	1,800	23.5	1,800	5.1	1,200	7.2	155.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	7,821,950株	2019年3月期	7,821,950株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	87,878株	2019年3月期	87,802株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	7,734,125株	2019年3月期1Q	7,734,457株

(注) 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する自社の株式については、自己株式に含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(重要な後発事象) .....	8
3. 補足情報 .....	8
地域別売上高 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国では個人消費や設備投資が底堅く推移し、ユーロ圏でも雇用、所得環境の改善が続き、緩やかな景気回復基調となりました。中国においては、米国との貿易摩擦の影響により輸出が減少し、2019年4-6月期の実質GDP成長率は前年同期比6.2%増に留まるなど、景気は鈍化傾向となりました。わが国経済は、個人消費や企業の設備投資の持ち直しがあつたものの、生産や輸出の弱さがあり、景気の足踏み感が見られました。なお、世界経済全般として、米中の貿易摩擦や英国のEU離脱問題などが懸念材料となり、景気の減速感や先行きの不透明感がより一層高まった状況となりました。

このような環境の中、当社グループは「光テクノロジーを通して豊かな社会と環境を創造する」という企業理念のもと、照明事業においては、施設照明・産業照明分野で、独自性のある商品提供と周辺事業を含めたトータルソリューションビジネスを推進し、光・環境事業においては、さまざまな「ひかり」の技術を応用することで環境試験関連事業、UV/EBキュア事業、殺菌関連事業の3つの事業を柱として展開してまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は10,646百万円（前年同期は9,516百万円で11.9%の増加）、営業損失は218百万円（前年同期は826百万円で608百万円の改善）、経常損失は209百万円（前年同期は751百万円で542百万円の改善）、親会社株主に帰属する四半期純損失は172百万円（前年同期は565百万円で392百万円の改善）となりました。

なお、当社グループの売上高、利益は期末に集中する季節的傾向があり、各四半期の売上高および利益は、通期実績の水準に比べ乖離が大きくなっています。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

## &lt;照明&gt;

照明事業は、LED照明事業において、LEDの特性を最大限に活かすための制御関連技術を駆使した商品開発に注力し市場訴求を図ってまいりました。屋外照明では、道路照明器具や多彩なカラー演出と細やかな照明制御が可能な景観演出関連の照明機器が好調に推移し、また、屋内照明でも、工場施設向け高天井用照明器具や特殊照明器具が堅調に推移しました。

これらの結果、売上高は8,150百万円（前年同期は7,391百万円で10.3%の増加）、セグメント利益は366百万円（前年同期はセグメント損失87百万円で453百万円の改善）となりました。

## &lt;光・環境&gt;

光・環境事業は、UVキュア事業において、FPD関連や印刷機器関連が堅調に推移し、売上高が増加しました。一方、環境試験機関連および殺菌関連においては、前年同期並みの売上高となりました。

これらの結果、売上高は2,512百万円（前年同期は2,135百万円で17.6%の増加）、セグメント損失は90百万円（前年同期は198百万円で107百万円の改善）となりました。

## (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当決算短信に記載されている2020年3月期の業績予想ならびに将来予測に関する記載内容につきましては、いずれも当社および当社グループ会社の事業に関連する業界動向の見通しをはじめ、国内および諸外国の経済状況、ならびに各種通貨間の為替レートの変動、その他業績に変動を与える要因について、現時点で入手可能な情報をもとにした見通しを前提としております。これらは、市況、競争状況、新商品・新サービスの導入およびその成否、ならびに照明関連産業市場、光・環境産業市場の世界的な状況を含む多くの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の売上高および利益などは、当決算短信に記載されている予想数値と大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

なお、現時点における通期の業績予想につきましては、2019年5月10日に公表しました業績予想から変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,774	13,257
受取手形及び売掛金	12,820	9,364
電子記録債権	2,107	2,709
商品及び製品	7,077	7,976
仕掛品	1,538	1,719
原材料及び貯蔵品	4,916	5,211
その他	653	626
貸倒引当金	△54	△48
流動資産合計	43,832	40,817
固定資産		
有形固定資産		
土地	9,619	9,619
その他(純額)	7,605	7,473
有形固定資産合計	17,224	17,092
無形固定資産	1,015	933
投資その他の資産	5,214	5,448
固定資産合計	23,455	23,474
資産合計	67,288	64,291
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,932	6,570
電子記録債務	3,687	3,982
短期借入金	980	961
1年内返済予定の長期借入金	1,300	1,300
未払法人税等	358	96
賞与引当金	732	190
クレーム処理引当金	169	148
その他	3,224	3,178
流動負債合計	18,384	16,428
固定負債		
長期借入金	5,300	5,150
退職給付に係る負債	13,018	12,988
資産除去債務	62	62
その他	3,584	3,009
固定負債合計	21,966	21,210
負債合計	40,350	37,638

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,640	8,640
資本剰余金	2,069	2,069
利益剰余金	13,955	13,470
自己株式	△140	△140
株主資本合計	24,524	24,039
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,581	1,703
土地再評価差額金	2,552	2,552
為替換算調整勘定	△291	△252
退職給付に係る調整累計額	△1,445	△1,397
その他の包括利益累計額合計	2,396	2,605
非支配株主持分	16	7
純資産合計	26,937	26,652
負債純資産合計	67,288	64,291

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	9,516	10,646
売上原価	6,656	7,329
売上総利益	2,860	3,317
販売費及び一般管理費	3,686	3,535
営業損失(△)	△826	△218
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	47	45
保険配当金	29	24
為替差益	34	—
その他	12	10
営業外収益合計	125	81
営業外費用		
支払利息	29	26
持分法による投資損失	19	13
為替差損	—	15
その他	1	16
営業外費用合計	50	71
経常損失(△)	△751	△209
特別利益		
固定資産売却益	1	1
特別利益合計	1	1
特別損失		
固定資産除売却損	5	0
特別損失合計	5	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△755	△207
法人税等	△191	△34
四半期純損失(△)	△564	△173
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1	△0
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△565	△172

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純損失(△)	△564	△173
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	102	122
為替換算調整勘定	△240	34
退職給付に係る調整額	50	47
持分法適用会社に対する持分相当額	△37	4
その他の包括利益合計	△124	208
四半期包括利益	△688	35
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△689	36
非支配株主に係る四半期包括利益	1	△0



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、原則として、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	照明	光・環境	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,387	2,129	9,516	—	9,516
セグメント間の内部売上高又は振替高	4	6	10	△10	—
計	7,391	2,135	9,527	△10	9,516
セグメント損失(△)	△87	△198	△286	△539	△826

(注) 1. セグメント損失(△)の調整額△539百万円は、報告セグメントに配分しない全社費用等であります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	照明	光・環境	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,144	2,501	10,646	—	10,646
セグメント間の内部売上高又は振替高	5	10	16	△16	—
計	8,150	2,512	10,662	△16	10,646
セグメント利益又は損失(△)	366	△90	275	△493	△218

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△493百万円は、報告セグメントに配分しない全社費用等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(重要な後発事象)

当社は2019年7月29日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式の取得に係る事項について決議しました。

1. 自己株式の取得を行う理由  
経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため。
2. 取得に係る事項の内容
  - ① 取得する株式の種類  
当社普通株式
  - ② 取得する株式の総数  
80,000株(上限)  
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合1.02%)  
(注) 上記の自己株式数には、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式80,000株は含まれておりません。
  - ③ 株式の取得期間  
2019年7月30日から2020年3月31日まで
  - ④ 取得価額の総額  
100,000,000円(上限)
  - ⑤ 取得の方法  
東京証券取引所における市場買付

3. 補足情報

地域別売上高

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

日本	北米	アジア	その他	計
8,105	921	441	48	9,516

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

日本	北米	アジア	その他	計
9,147	1,078	360	60	10,646

以上